2018 July and August

FAITH EMIT MAGAZINE.

#50

"FAITH" is
1F ～～～～～～～～ Select Shop
B1F ～～～～ Gallery&Free Space
U CAN ALWAYS DRINK ALCOHOL.
4-2-10 Koenji Minami,
Suginami-ku,Tokyo
166-0003, Japan
～M/T/Th/F/S/Su 15-24
sugiura@faith2016.com
www.faith2016.com
～～～～～～～～@faith_koenji

▶upstairs select shop

▶downstairs art gallery

"FAITH"

スペシャルインタビュー・『鱗片堂』

今回ご紹介するのは…
現代の版画美学を"シール"のフォーマットに注入する「鱗片堂」です。鱗片堂の創設者・AKIOCHAMにお話を伺いました。

まずは鱗片堂とは？

鱗片堂はシールの版元、音楽でいうレーベルですね。色んな人のアホな絵を版画でシールにして販売してます。3年くらい準備して去年の冬に鱗片堂を立ち上げました。

まだ出来たばかりなんですね。なぜ版画で？

もともと版画が好きでセリグラフ印刷の設備を持っていたので、これで何かやりたいというのがあって。で、版画でシールをつくる事にしました。

シールというフォーマットを選んだのはなぜ？

いくつかあるけど、1つは江戸時代に流行した浮世絵にあります。当時の浮世絵はかけ蕎麦一杯ほどの値段（16文）から売っていて、それを家の壁に米粒や糊で貼り付けていたそうです。それを本で読んだ僕は思いました。

『もし江戸時代の浮世絵師がタイムワープして現代に来たら何に興味を持つだろう…』
『当時は和紙しかないからプラスチックフィルムの質感とか発色見たら「こりゃなんじゃい？！」って驚くだろうな』
『絵が切り抜かれて、裏がペトペトしてるシールも衝撃的だろう』
『で、これで浮世絵を作ろうって言うはずだ！』

こんな想像をしていたら自分でやってみたくなったんです。
ただ強く影響を受けてるのは他にも黒人音楽やセル画アニメやゲームなど浮世絵だけではないので当時の浮世絵には似ても似つかないですけどね。

色んな絵師の絵を複製して売る、という形態は当時のままに、フォーマットを現代的にアレンジした感じ？

そうです！ぼくはこれを"シールの名を借りた最先端の平面美術"と考えています。（もしくは美術版画を切り抜いて裏をペトペトさせたもの）

今後はどんなことをしたいですか？

鱗片堂シールを海外で売りたい。そもそもその為に始めたんだけど海外に影響を与えたいんです。そうやって遊ぶ時代だから。€,$,£を¥に換金して銀座で鮨をつまみたい！

それ最高ですね！ありがとうございました！

limpendo

AKIOCHAM

ちなみにこのAKIOCHAM、スケボーに乗ってチョークで道に落書きしたり、Evisen Skateboardsから全面ひらがなの"ゑづぃせん"デッキをデザインしたり、5lack prod.Budamunk / "NEXT" MVを製作 などなどかなり右脳な人物でもあります。

鱗片堂シール取扱店→FAITH（高円寺）ON SUNDAYS（神宮前ワタリウム美術館 B1）CHAOSMARKET（中野ブロードウェイ B1）Skateshop BRIDGE（仙台）